

学科名	生物環境化学科・電気通信工学科・建築・デザイン学科・情報学科					
科目名	情報処理Ⅱ					
科目区分	リテラシー科目	単位数	3単位	開講時期	1年次後期	
必修・選択の別	必修科目					
担当者	アウトソーシング(学科内担当:山崎 重一郎)					
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> •Excelを使って、数値データを処理し、表やグラフで表現できる。 •Excelを使って、データ処理に必要な計算式を立て適切な関数を利用できる。 •Microsoft Office Specialist Excel2010を取得する。 •上級・中級:Microsoft Office Specialist PowerPoint2010を取得する。 •初級:PowerPointを使って、効果的なプレゼンテーションが作成できる。 					
日程と内容	<p>9/19 上級・中級・初級:導入講義、Excelの基礎 9/26 上級・中級・初級:セルの書式設定、関数の挿入 10/3 上級・中級・初級:ワークシートの管理・グラフの作成 10/10 上級:条件付き書式・関数、編集・中級・初級:条件付き書式 10/17 上級:高度な数式、中級・初級:関数の挿入 10/24 上級:データの分析・図の操作、中級・初級:データの分析 10/31 上級:論理関数、中級・初級:図の操作 11/7 上級・中級・初級:ここまでの復習 11/14 上級:Excelの環境設定、中級:論理関数、初級:セルの書式設定 11/21 上級・中級:データの共有、初級:Excelの環境設定 11/28 上級:Excelの活用、中級:Excelの環境設定、初級:論理関数 12/5 上級:MOS Excel対策・ITパスポート試験基礎、中級・初級:MOS Excel対策 12/12 上級:MOS Excel対策・ITパスポート試験基礎、中級・初級:MOS Excel対策 12/19 上級:MOS Excel対策・ITパスポート試験基礎、中級・初級:MOS Excel対策 1/9 上級・中級・初級:定期試験を行う 1/16 上級・中級・初級:MOS Excel、PowerPoint対策</p>					
成績評価基準	定期試験	50%	実技	30%		
	臨時試験		部外評価			
	報告書・レポート		プレゼンテーション			
	課題	20%	計	100%		
	演習					
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> •Excelを使って、数値データを処理し、表やグラフで表現できる:達成できた •Excelを使って、データ処理に必要な計算式を立て適切な関数を利用できる:達成できた •Microsoft Office Specialist Excel2010を取得する:約69%が達成できた •上級・中級:Microsoft Office Specialist PowerPoint2010を取得する:約47%が達成できた •初級:PowerPointを使って、効果的なプレゼンテーションが作成できる:達成できていない 					
反省点	授業を模擬試験中心にしたことにより全体的にExcelの受験者が増加した。さらに上級の大半がPowerPointを取得している。それに対して、中級・初級は授業であまり練習時間を取ることができなかつたため、PowerPointの受験者は少なかった。この点を反省する。					
来年度の計画	来年度も模擬試験中心に授業を行い、中級と初級クラスのExcel受験者の増加を目指す。また、上級と中級クラスはPowerPointの練習時間を取り、受験者の増加に努める。					
授業評価アンケートに対するコメント	10点法の教員評価では平均8.9点だったことや他の項目もほぼ全科目の平均値以上だったことから特に大きな問題はない。ただ、私語や授業に関係のないことをしなかつたかどうかの項目と、この授業の予習または復習を行ったかどうかについての項目は全科目の平均値をやや下回った。このことから私語や授業に関係のないことへ注意がそれないように、学生にとって身近な例えを取り入れるなど注目を促したり、授業の予習や復習への取り組みについて改善に努め、より良い授業を心がけていきたい。					
履修登録者数	136名	定期試験 受験者数	126名	合格者数	116名	合格率 92%